

# 第1回 ユニバーサルなスポーツ施設検討会 次 第

日時：令和6年8月9日(金) 10:00～12:00

場所：兵庫県2号館5階庁議室

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 検討会について
- 5 座長の選出
- 6 議 事
  - (1) 県内スポーツ施設等へのアンケート調査結果(速報版)及び論点整理について
  - (2) 現地視察先の決定について
- 7 閉会

## (配付資料一覧)

- |       |                              |
|-------|------------------------------|
| 資料1   | 検討会について                      |
| 資料2   | 県内スポーツ施設等アンケート調査結果(速報版)の概要   |
| 資料3   | ユニバーサルなスポーツ施設の検討に係る論点整理      |
| 資料4   | 現地視察先候補一覧                    |
| 参考資料1 | ユニバーサルなスポーツ施設検討会設置要綱、検討会委員名簿 |
| 参考資料2 | アンケート調査様式(スポーツ施設)            |
| 参考資料3 | 現地視察先候補のアンケート回答状況            |

# 第1回 ユニバーサルなスポーツ施設検討会

## 出席者名簿

日時：令和6年8月9日(金) 10:00～12:00

場所：兵庫県2号館5階庁議室

### <委員>

区分	氏名	役職等	備考
有識者	青山 将己	流通科学大学人間社会学部講師	
	柳 尚吾	関西学院大学建築学部准教授	
障害者スポーツ振興団体	増田 和茂	県障害者スポーツ協会理事長	
障害者団体	木村 佳史	県身体障害者福祉協会理事長	
	柴崎 博彦	県知的障害者施設協会スポーツ委員長	
	新銀 輝子	県精神福祉家族会連合会会長	
パラアスリート	大矢 勇氣	車いす陸上選手	
	笠本 明里	パラ水泳選手	
	久保 秀男	車いすバスケットボール選手	
施設関係者	奥山 隆彦	株式会社ウェルネスサプライ しあわせの村温泉健康センター総支配人	

※区分ごとの五十音順。敬称略

### <事務局>

役職	氏名
知事	さいとう もとひこ 齋藤 元彦
福祉部長	おかだ ひでき 岡田 英樹
同 次長	のだ せいいち 野田 誠一
同 ユニバーサル推進課長	あいうら てるゆき 相浦 輝之
同 副課長	おきもと あけみ 沖本 明美
同 主幹(事業担当)	にしだ いさむ 西田 勇
同 主幹(パラスポーツ推進・拠点整備担当)	まつだ じゅんご 松田 淳吾
同 主任	やまねま なみ 山根麻奈美

## ユニバーサルなスポーツ施設検討会について①

## 1 目的

「神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会」により広がったパラスポーツへの理解などのレガシーと、HYOGO スポーツ新展開検討委員会からの①ハード・ソフト両面での現状調査の実施、②圏域・市町域でのインクルーシブなパラスポーツ拠点づくりなどの提言を踏まえ、スポーツ施設の一層のユニバーサルデザイン化を目指し、「ユニバーサルなスポーツ施設検討会」を設置

## 2 検討会における検討内容

- (1) 県内スポーツ施設等へのバリアフリー化、障害者の利用状況等のアンケート結果を踏まえた論点整理
- (2) 論点整理及びスポーツ施設の現地視察から見えたユニバーサルなスポーツ施設としての課題整理、最適な施設のあり方の方向性提示、支援策の検討

## 3 検討会における協議事項

- (1) 障害者、健常者がともに使いやすいスポーツ施設のあり方に関すること  
例：パラスポーツの特性に応じた中核拠点や地域特性等に応じた地域拠点の形成、ユニバーサルデザイン化を後押しする制度の検討 等
- (2) ユニバーサルなスポーツ施設の実現に向けた、身体及び知的・精神などの障害特性に応じて必要となる対応に関すること  
例：ハード：施設の UD 化、ソフト：施設職員向け研修の実施 等
- (3) その他、県内スポーツ施設のユニバーサルデザイン化に資する方策に関すること

## 4 検討会委員

区分	氏名	役職等	備考
有識者	青山 将己	流通科学大学人間社会学部講師	
	柳 尚吾	関西学院大学建築学部准教授	
障害者スポーツ振興団体	増田 和茂	県障害者スポーツ協会理事長	
障害者団体	木村 佳史	県身体障害者福祉協会理事長	
	柴崎 博彦	県知的障害者施設協会スポーツ委員長	
	新銀 輝子	県精神福祉家族会連合会会長	
パラアスリート	大矢 勇氣	車いす陸上選手	
	笠本 明里	パラ水泳選手	
	久保 秀男	車いすバスケットボール選手	
施設関係者	奥山 隆彦	株式会社ウェルネスサプライ しあわせの村温泉健康センター総支配人	

## 5 検討スケジュール（案）

時期	項目	内容
R6 年 6 月～7 月	現状調査	施設バリアフリー化、障害者利用状況等のアンケート
8 月 9 日	第 1 回 (今回)	アンケート結果を踏まえた論点整理、視察先の決定
8 月下旬	第 2 回	現地視察、意見交換（課題抽出）
9 月下旬	第 3 回	現地視察、意見交換（課題整理・方向性提示・支援策検討）
R7 年 3 月	第 4 回	次年度の施策説明

※民間施設関係者等、必要に応じ適宜テーマを決めて個別にヒアリング等を実施

# ユニバーサルなスポーツ施設検討会について②

## 【参考：R5ユニバーサルスポーツ分科会報告概要(拠点施設のあり方)】

- 1 各施設の状況把握・分析の実施
  - ・ 障害者の利用状況、種目毎の利用状況、UD化の状況把握が必要
  - ・ 現状把握結果の幅広い情報提供
- 2 ハード面での対応(UD化)
  - ・ 既存県立拠点施設(神戸市西区、たつの市)の改修、増設及び新拠点の設置(プール)
  - ・ UD化を後押しする制度の創設
- 3 ソフト面での対応
  - ・ 障害者優先利用時間帯の設定、障害者対応支援員派遣事業等の創設
  - ・ 介助を行う支援員に係る利用料減免の拡充
- 4 モデル整備等の実施
  - ・ 支援制度の本格実施に先立つハード・ソフト両面でのモデル的取組の実施
- 5 圏域・市町レベルでの拠点施設の整備
  - ・ 地域特性に応じた拠点施設整備(競技ごとの拠点、地元利用者のニーズにあった整備)
- 6 その他拠点となり得る施設への対応
  - ・ 特別支援学校、公立小中学校、大学等の一般開放や障害者等の受入促進(特に大学の受入強化)
  - ・ 総合型地域スポーツクラブ等への特支学校生徒の受入促進

# ユニバーサルなスポーツ施設検討会について③

【参考：R5ユニバーサルスポーツ分科会委員】

区分	氏名	所属等
有識者	青山 将己	流通科学大学専任講師
障害者スポーツ 振興団体	増田 和茂（座長）	県障害者スポーツ協会理事長
	三上 善子	ひょうごパラスポーツ指導者協議会副会長
地域拠点	小俵 千智	県特別支援教育諸学校長会会長
障害者団体	木村 佳史	県身体障害者福祉協会理事長
	齋藤 克己	県知的障害者施設協会副会長
	新銀 輝子	県精神福祉家族会連合会会長
一般スポーツ 団体	樽本つぐみ	兵庫大学准教授 兵庫陸上競技協会常務理事
パラアスリート	大矢 勇氣	車いす陸上選手 東京大会 100m銀メダル
	笠本明里	パラ水泳選手 北京大会100m背泳ぎ7位入賞

## 県内スポーツ施設及び県立スポーツ施設利用者 へのアンケート調査結果(速報版)の概要について

### 1 調査概要

期間	令和6年6月20日(木)～7月8日(月)
対象	①県内スポーツ施設(全:361箇所(県立20、市町立265、応援協定締結団体25、民間スポーツクラブ51)) ②県立スポーツ施設利用者(障害者のみ)
内容	①UD対応の状況、障害者利用の状況、拠点施設への位置づけ希望の有無等 ②施設利用にあたっての満足度、ニーズ等
回答方法	①Googleフォームによる回答(ただし、ワードでの提出も可) ②施設利用時に様式に記載し回答
回収率	①全140箇所(内訳:県立15箇所(75%)、市町立104箇所(39%)、協定7箇所(28%)、民間14箇所(28%))から回答 ※詳細な分析を行うため、1箇所でも複数機能を有する場合には、体育館、プール等施設毎に回答を求め、合計で全233施設から回答。 ※調査結果の分析は当該233施設で行った。 ②全63人(6施設)から回答

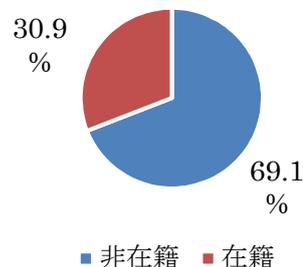
### 2 結果概要(主なもの)

#### ①県内スポーツ施設への調査参考資料2-1 <問4:障害者の受け入れに係る職員の状況>

##### ○障害者の施設利用時に介助等が可能な支援員

在籍施設数……72(30.9%)

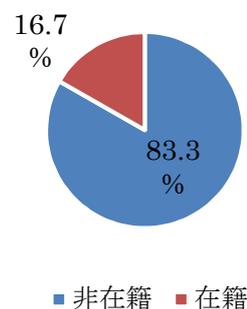
非在籍施設数……161(69.1%)



##### ○障害者の利用時に支援ができるよう過去に研修を受講した職員

在籍施設数……39(16.7%)

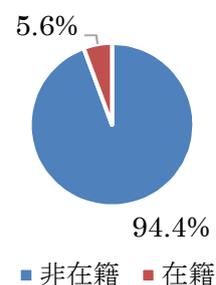
非在籍施設数……194(83.3%)



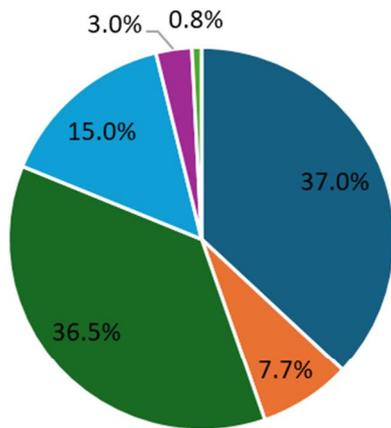
##### ○日本パラスポーツ協会公認パラスポーツ指導者資格保有者

在籍施設数……13(5.6%)

非在籍施設数……220(94.4%)



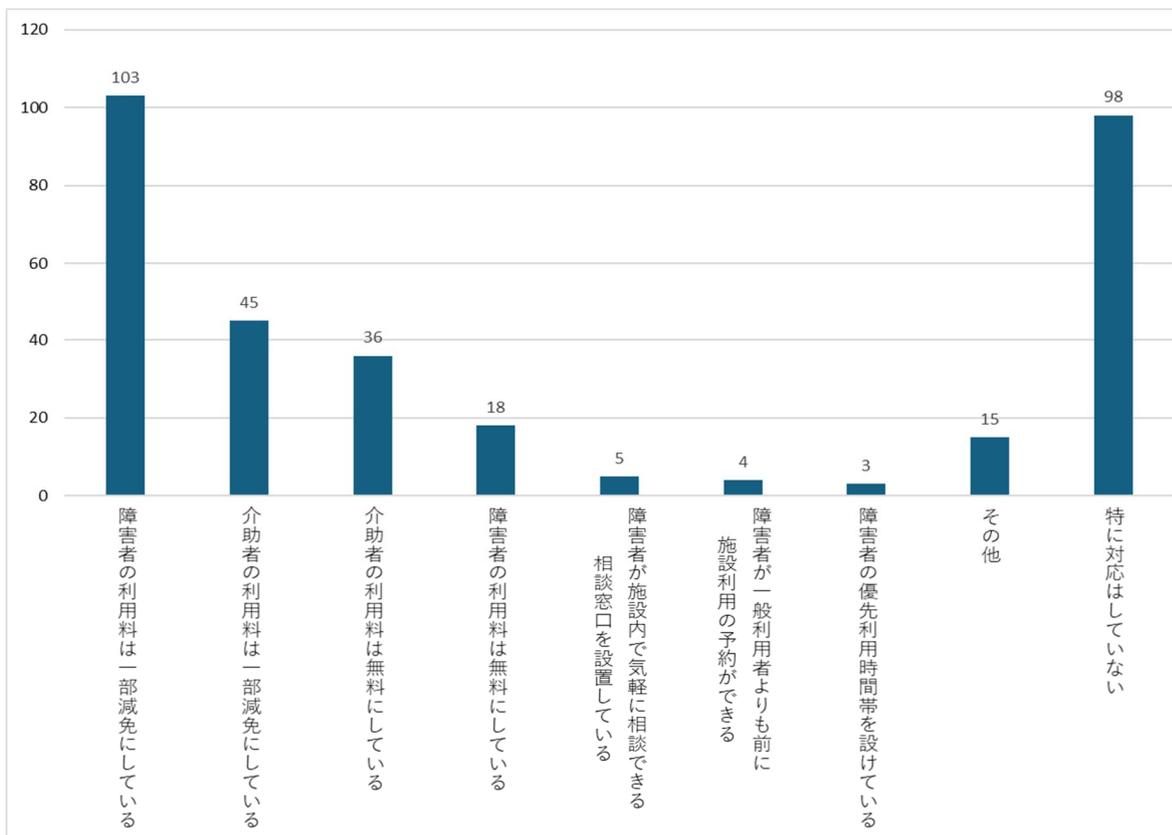
### <問5：障害者の施設の利用目的>



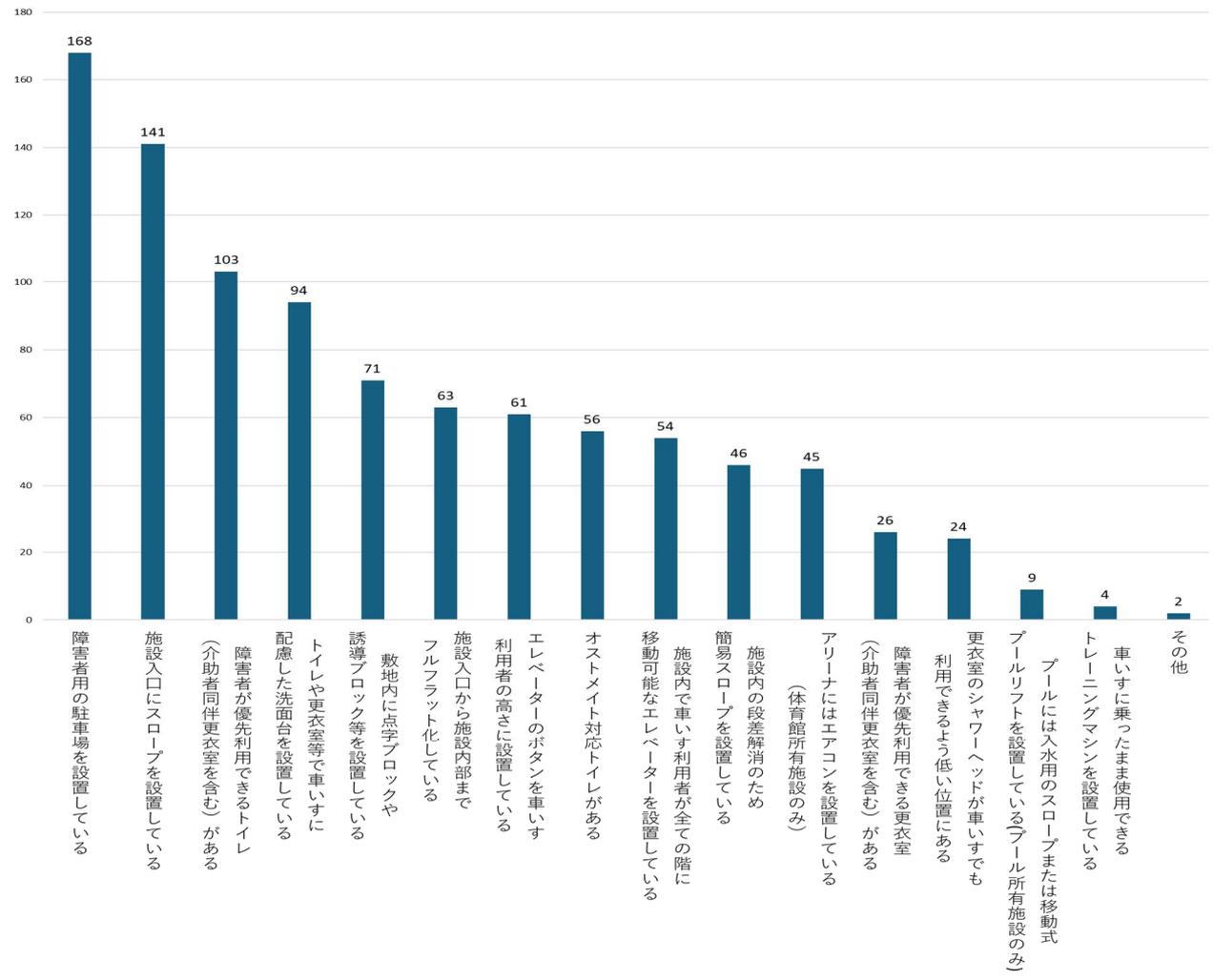
- 障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心である
- 障害者の利用は、概ね競技性を重視した個人・団体の利用が中心である
- わからない
- 利用実績なし
- その他
- 無回答

障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心である	86 (37.0%)
障害者の利用は、概ね競技性を重視した個人・団体の利用が中心である	18 (7.7%)
わからない	85 (36.5%)
利用実績なし	35 (15.0%)
その他	7 (3.0%)
無回答	2 (0.8%)

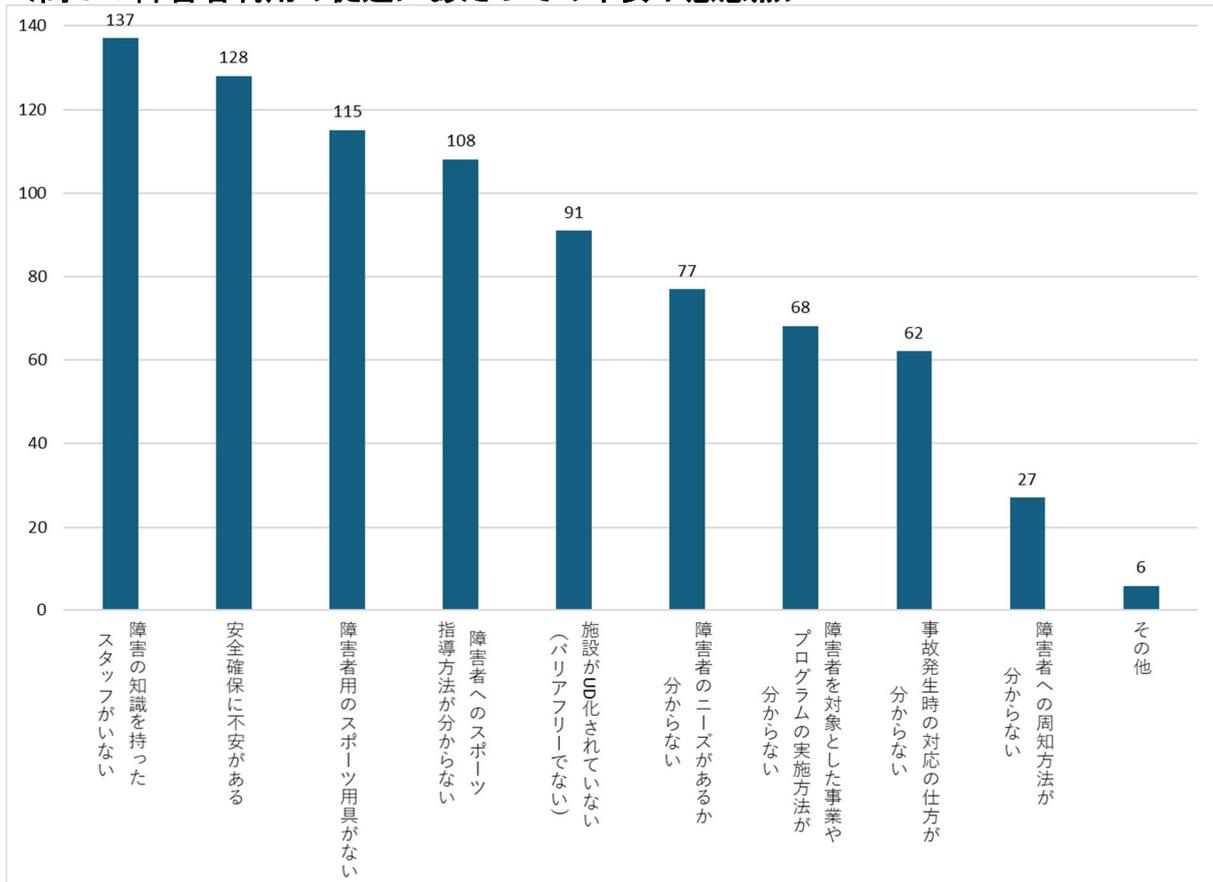
### <問7：障害者利用におけるソフト面での対応状況>



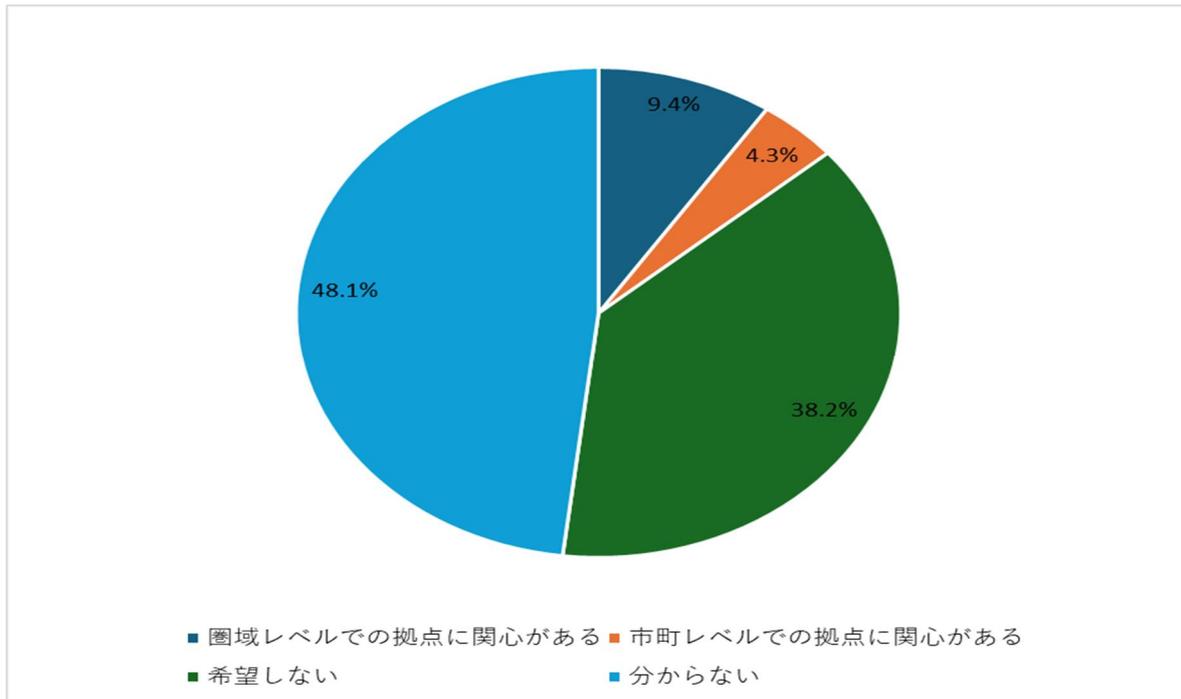
### <問8：障害者利用におけるハード面での対応状況>



### <問9：障害者利用の促進にあたっての不安や懸念点>



## <問 1 1 : パラスポーツの拠点施設としての位置づけへの関心>



圏域レベルでの拠点に関心がある	22 (9.4%)
市町レベルでの拠点に関心がある	10 (4.3%)
希望しない	89 (38.2%)
分からない	112 (48.1%)

## ②県立スポーツ施設利用者(障害者)アンケートから (抜粋) 参考資料 2-2

【問 3 : ハード面で課題に思うこと】 63 人中 22 人が回答

<施設の充実に関する内容 : 6 人>

- ・トイレがもう一つある方がいい。入浴用風呂がほしい。(但馬ドーム)
- ・駐車場を拡大してほしい。シャワーを温水にしてほしい。(西猪名公園)
- ・夏場のことを考えて屋根のある場所を作ってほしい。ウォシュレットがほしい(三木総合防災公園)
- ・トレーニングルームはもう少し広さがほしい。器具も含め障害者スポーツの中でもトップのトレーニングルームがほしい。(障害者スポーツ交流館)

<施設の改修に関する内容 : 16 人>

- ・グラウンドからトイレに向かう際の段差が気になる。階段の高さを低くしてほしい。(但馬ドーム)
- ・床をすべりにくくしてほしい。(西猪名公園)
- ・トイレの通常のところも手すりがあった方がよい。駐車場までの道がガタガタしていたり、雨にぬれたりして困る。コート入口の狭さ、室内なのに雨漏りがする(三木総合防災公園ブルボンビーンズドーム)
- ・空調が効かないので運動中辛い。早く直してほしい。(ふれあいスポーツ交流館)

⇒利便性の向上を希望する意見が大半を占めるものの、競技力向上に向けた意見もあった。

【問 4 : ソフト面で課題に思うこと】 63 人中 9 人が回答

<施設へのアクセスに関する内容 : 3 人>

- ・無料シャトルバスがあればよい。(但馬ドーム) 公共交通機関が利用できず不便。(三木総合防災公園ブルボンビーンズドーム)

<施設の対応に関する内容 : 6 人>

- ・もうちょっと障害のある方に配慮した対応をしてほしい場面があった。駐車場(駐車範囲)、一般利用者の方が玄関口を占領している。(三木総合防災公園ビーンズドーム)
- ・控室にもある程度卓球用具を配置してほしい。トレーニング使用后、ぬれティッシュでふきとるようにしてほしい。予約をネットでできるようになったので使用料金などもデジタル化してほしい。(障害者スポーツ交流館)

⇒一部でアクセス面の改善を求める声があったほか、障害者に配慮した対応や施設のデジタル化の推進など施設側の運営面での改善を期待する意見があった。

## ユニバーサルなスポーツ施設の検討に係る論点整理

## ● アンケート結果から見た主な論点（①施設、②利用者）

主な結果	方向性
<b>(①問 4：障害者の受け入れに係る職員の状況)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介助等が可能な支援員が在籍する施設数 (72 (30.9%))</li> <li>・ 過去に研修を受講した職員が在籍する施設数 (39 (16.7%))</li> <li>・ 公認パラスポーツ指導者資格保有者が在籍する施設数 (13 (5.6%))</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者の利用時に介助等対応が可能な職員が在籍する施設をはじめ、過去に研修を受講した職員や指導者資格を有する職員の配置も必ずしも進んでおらず、<u>職員体制の充実に向けたフォローが必要</u></li> </ul>
<b>(①問 5：障害者の施設の利用目的)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 余暇の充実等を重視した一般利用が中心 (86 (37%))</li> <li>・ 競技性を重視した個人・団体の利用が中心 (18 (7.7%))</li> <li>・ わからない (85 (36.5%))</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 余暇の充実等を目的とした利用の割合が大きいものの、<u>競技性を重視した利用も一定数存在しており、利用者に応じた対応が必要</u></li> <li>・ 一方で利用状況を把握していない施設も少なからず存在しており、<u>パラスポーツへの関心を高めるべく、継続的なアプローチが必要</u></li> </ul>
<b>(①問 7：ソフト面での対応状況)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者の利用料を一部減免 (103)</li> <li>・ 障害者の利用料無料 (18)</li> <li>・ 障害者が施設内で気軽に相談できる相談窓口の設置 (5)</li> <li>・ 障害者が一般利用よりも前に施設利用を予約 (4)</li> <li>・ 障害者の優先利用時間帯の設定 (3)</li> <li>・ 特に対応はしていない (98)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者への減免等について、一定対応はされているもののさらなる拡大に向けた働きかけ等が必要</li> <li>・ <u>障害者が使いやすい施設となるよう、相談窓口の設置、優先利用などの対応への理解を深める取組が必要</u></li> <li>・ 特に対応をしていない施設に対して、<u>障害者の施設利用について理解を求めめるための研修等が必要</u></li> </ul>
<b>(②問 4：ソフト面で課題に思うこと)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害のある方に配慮した対応をして欲しい場面があった</li> <li>・ 駐車場(駐車範囲)、一般利用者の方が玄関口を占領している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者からもスタッフの対応についての課題が提示され、<u>改善に向けて職員への研修が必要</u></li> </ul>
<b>(①問 8：ハード面での対応状況)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者用駐車場を設置 (168)</li> <li>・ 施設入口にスロープを設置 (141)</li> <li>・ 障害者が優先利用できる更衣室(介助者同伴更衣室を含む)がある (26)</li> <li>・ 更衣室のシャワーヘッドが車いすでも利用できるような低い位置にある (24)</li> <li>・ 車いすに乗ったまま使用できるトレーニングマシンを設置 (4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者用駐車場や施設入口のスロープ設置など基本的な対応は進んでいるものの、<u>施設内部のフルフラット化や車いす利用者に配慮したエレベーターのボタン設置、更衣室のシャワー対応など、施設内でのこのような最小限の整備に対するあと一押しを支援する取組が必要</u></li> </ul>

<p><b>(②問 3 : ハード面で課題に思うこと)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレがもう一つあるほうがいい</li> <li>・トレーニングルームはもう少し広さがほしい</li> <li>・階段の高さを低くしてほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の利用者からも施設の充実、改修を求める声があがっている。</li> <li>・どの程度の支援が必要かを見極めるためには、<u>モデル的な整備での検証が必要</u></li> </ul>
<p><b>(①問 9 : 障害者利用促進にあたっての不安や懸念点)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の知識を持ったスタッフがいない (137)</li> <li>・安全確保に不安がある (128)</li> <li>・障害者へのスポーツ指導方法が分からない (108)</li> <li>・施設が UD 化されていない (91)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門スタッフの不足や安全確保が大きく不安視されており、<u>施設職員への研修の実施</u>が急がれる</li> <li>・パラスポーツ指導員の紹介などの取組も今後検討が必要</li> <li>・施設の UD 化がされていないという懸念も示されており、<u>UD 化対応が必要</u></li> </ul>
<p><b>(①問 11 : 拠点施設としての位置づけへの関心)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域レベルでの拠点 (22(9.4%))</li> <li>・市町レベルでの拠点 (10(4.3%))</li> <li>・わからない (112(48.1%))</li> <li>・希望しない (89(38.2%))</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラスポーツの拠点施設について、一定の施設は必要性を認識しているものの、<u>約半数の施設ではあまり理解が進んでいない現状がある。</u></li> <li>・<u>拠点施設への理解を広めていく必要がある、まずはモデル的に拠点施設を整備し、理解を深めた上で展開を図っていくことが必要</u></li> </ul>
<p><b>&lt;総括的取りまとめ&gt;</b></p> <p><b>【ハード】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の充実や改修について、既存スポーツ施設の UD 化は一定進んでいるものの、不十分な部分もあり対応が必要となる。</li> <li>・UD 化の対応にあたっては、改修の程度の見極めや施設への理解促進のためモデル的に整備を進めていく必要がある。</li> <li>・今回の調査において、問 5 の競技性を重視した個人・団体の利用が中心となる施設は 18 施設あり、そのうち、圏域レベルでの拠点に関心があると回答した施設は県立・神戸市立の施設を中心に 12 施設あった。競技性を重視した利用の場合、<u>圏域レベルの大会や練習試合の利用など、主にスポーツの普及よりもアスリートの育成を目的としての役割が求められると想定されるため、圏域レベルの拠点となる施設には、競技性を重視した整備が必要となる。</u></li> <li>・一方で問 5 の余暇の充実等を重視した一般利用が中心の 86 施設のうち、73 の施設が市町の施設であった。<u>住民に身近である市町施設が一般利用の中心になっている状況からも、市町レベルの拠点となる施設には、住民が気軽にスポーツに取り組める、パラスポーツの普及を重視した整備が必要となる。</u></li> </ul> <p><b>【ソフト】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者の利用に係るソフト面の対応について、特に対応していない、障害の知識を持ったスタッフがいないなどの、<u>不安要素が顕在化しているため、施設職員に向けた研修の実施</u>が求められる。</li> <li>・また、障害者のさらなる利用促進に向けては、利用料金の見直しに向けた検討のほか、相談窓口の設置、優先利用についての対応に理解を求めていく必要がある。</li> </ul>	

## 現地視察先候補一覧

### 1 候補について

施設等を対象としたアンケートでは、回答のあった 233 施設のうち、圏域・市町レベルでの拠点に関心を有し、一定のハード整備が進んでいる施設(※障害者利用におけるハード面での対応状況について、障害者用の駐車場を設置しているなど共通的な対応 13 項目のうち、約半数の 6 項目以上で「対応あり」と回答した施設を抽出)が 14 施設あった(圏域 10, 市町 4\*)。

### 2 選定の考え方

- ・原則、ハード面の対応が一定進んでいる都市部と郡部及び圏域と市町から選定
- ・その際には、一箇所で複数の機能を有する施設を優先

### 3 候補一覧(詳細は別紙参照)

#### 【事務局案：3 施設】

(圏域都市部) **神戸市立磯上体育館(競技利用中心施設)**

※ただし、体育館のみの機能のため、近隣でプールを有する神戸市立市民福祉スポーツセンターもあわせて視察

(圏域・市町郡部) **スポニックパークー宮(一般利用中心施設)**

※一般利用が中心の施設であるが、圏域レベルの大会実績を有しており、圏域、市町拠点両面での視察が可能と考えられる

(市町都市部) **姫路市すこやかセンター(一般利用中心施設)**

圏域・市町別	競技・一般別	施設名【設置者】(機能)	ハード面の対応状況* (共通回答項目数)	圏域レベル 大会実績
圏域	競技	障害者スポーツ交流館【兵庫県】(体育館)	12 項目	○
		神戸市立磯上体育館【神戸市】(体育館)	11 項目	
		神戸市立中央体育館【神戸市】(体育館)	8 項目	○
		兵庫県立但馬ドーム【兵庫県】(グラウンド)	8 項目	○
		匠台公園体育館【小野市】(体育館)	7 項目	○
		神戸市立須磨体育館【神戸市】(体育館)	6 項目	
	一般	スポニックパークー宮【宍粟市】 (体育館、プール、グラウンド、テニスコート)	11 項目	○
		小野市総合体育館【小野市】(体育館、プール)	10 項目	○
		神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館) 【兵庫県】(体育館、プール)	9 項目	○
		ふれあいスポーツ交流館【兵庫県】(体育館、プール)	8 項目	
市町	一般	宍粟市千種 B&G 海洋センター【宍粟市】(プール)	12 項目	—
		姫路市すこやかセンター【姫路市】(プール、グラウンド)	8 項目	—
		猪名川町スポーツセンター【猪名川町】 (体育館、グラウンド、テニスコート)	6 項目	—
		コナミスポーツクラブ三田【民間】(プール)	6 項目	—

※ハード対応の設問：共通 13 (①~⑬)，プール所有施設のみ 1 (⑭)，体育館所有施設のみ 1 (⑮)

- ①障害者用の駐車場を設置している
- ②施設入口にスロープを設置している
- ③施設入口から施設内部までフルフラット化している
- ④施設内の段差解消のため簡易スロープを設置している
- ⑤施設内で車いす利用者が全ての階に移動可能なエレベーターを設置している
- ⑥エレベーターのボタンを車いす利用者の高さに設置している
- ⑦トイレや更衣室等で車いすに配慮した洗面台を設置している
- ⑧障害者が優先利用できる更衣室(介助者同伴更衣室を含む)がある
- ⑨障害者が優先利用できるトイレ(介助者同伴更衣室を含む)がある
- ⑩オストメイト対応トイレがある
- ⑪更衣室のシャワーヘッドが車いすでも利用できるような低い位置にある
- ⑫車いすに乗ったまま使用できるトレーニングマシンを設置している
- ⑬敷地内に点字ブロックや誘導ブロック等を設置している
- ⑭プールには入水用のスロープまたは移動式プールリフトを設置している(プール所有施設のみ)
- ⑮アリーナにはエアコンを設置している(体育館所有施設のみ)

【圏域レベルの拠点に関心を有する10施設のハード面の対応状況への回答状況】

資料4-2

	<圏域レベルでの拠点に関心を有する10施設>	①障害者の駐車場を設置している	②施設入口にスロープを設置している	③施設入口から施設内部までフルフラット化している	④施設内の段差解消のため簡易スロープを設置している	⑤施設内で車いす利用者が全ての階に移動可能なエレベーターを設置している	⑥エレベーターのボタンを車いす利用者の高さ設置している	⑦トイレや更衣室等で車いすに配慮した洗面台を設置している	⑧障害者が優先利用できる更衣室（介助者同伴更衣室を含む）がある	⑨障害者が優先利用できるトイレ（介助者同伴更衣室を含む）がある	⑩オストメイト対応トイレがある	⑪更衣室のシャワーヘッドが車いすでも利用できるよう低い位置にある	⑫車いすに乗ったまま使用できるトレーニングマシンを設置している	⑬敷地内に点字ブロックや誘導ブロック等を設置している	⑭プールには入水用のスロープまたは移動式プールリフトを設置している（プール所有施設のみ）	⑮アリーナにはエアコンを設置している（体育館所有施設のみ）	計
①	障害者スポーツ交流館【兵庫県】（H18）	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	13
②	神戸市立磯上体育館【神戸市】（R4）	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●		●		●	12
③	神戸市立中央体育館【神戸市】（S40）	●	●			●	●	●	●	●				●		●	9
④	兵庫県立但馬ドーム【兵庫県】（H10）	●	●			●	●	●	●	●							8
⑤	匠台公園体育館【小野市】（H11）	●		●			●		●		●			●		●	8
⑥	神戸市立須磨体育館【神戸市】（S48）		●			●	●	●		●				●		●	7
⑦	スポニックパークー宮【宍粟市】 ・体育館、プール、グラウンド、テニスコート（H4）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●			11
⑧	小野市総合体育館【小野市】 ・体育館、プール（H4）	●	●		●	●	●	●	●	●	●			●		●	11
⑨	神戸常盤アリーナ（兵庫県立文化体育館）【兵庫県】 ・体育館、プール（H10）	●	●			●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	11
⑩	ふれあいスポーツ交流館【兵庫県】 ・体育館、プール（H17）	●	●	●					●	●	●	●		●	●	●	10
		9	9	5	2	8	9	8	9	7	9	5	1	9	2	8	

【市町レベルの拠点に関心を有する4施設のハード面の対応状況への回答状況】

資料4-3

	<市町レベルでの拠点に関心を有する4施設>	①障害者用の駐車場を設置している	②施設入口にスロープを設置している	③施設入口から施設内部までフルフラット化している	④施設内の段差解消のため簡易スロープを設置している	⑤施設内で車いす利用者が全ての階に移動可能なエレベーターを設置している	⑥エレベーターのボタンを車いす利用者の高さに設置している	⑦トイレや更衣室等で車いすに配慮した洗面台を設置している	⑧障害者が優先利用できる更衣室（介助者同伴更衣室を含む）がある	⑨障害者が優先利用できるトイレ（介助者同伴更衣室を含む）がある	⑩オストメイト対応トイレがある	⑪更衣室のシャワーヘッドが車いすでも利用できるよう低い位置にある	⑫車いすに乗ったまま使用できるトレニングマシンを設置している	⑬敷地内に点字ブロックや誘導ブロック等を設置している	⑭プールには入水用のスロープまたは移動式プールリフトを設置している（プール所有施設のみ）	⑮アリーナにはエアコンを設置している（体育館所有施設のみ）	計
①	宍粟市千種B&G海洋センター【宍粟市】 ・プール (H28リニューアル)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●			12
②	姫路市すこやかセンター【姫路市】 ・プール、グラウンド (H14)	●		●		●	●	●	●	●	●				●		9
③	猪名川町スポーツセンター【猪名川町】 ・体育館、グラウンド、テニスコート (H10)	●	●	●				●	●					●			6
④	コナミスポーツクラブ ・プール 三田 (H18)	●				●	●	●	●					●			6

4 2 3 1 3 3 4 3 3 2 1 0 3 1 0

【スポーツ施設におけるパラスポーツ現状調査】

本調査は、兵庫県内のスポーツ施設を対象として、UD化（バリアフリー）対応・障害者利用状況等を明らかにすることを目的にしています。調査は統計的に処理し、個人が特定できないようにするとともに、データは厳格に管理いたします。調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

1 貴施設名をご記入ください。

<体育館、プール、グラウンド(野球場含む)、その他(テニスコート、弓道場、アーチェリー場)ごとに回答>

(施設名：自由記述)

●貴施設の現状について

2 貴施設の令和5年度の利用者数についてお尋ねします。それぞれの項目に該当する人数について「のべ人数」で記入してください。正確に把握していない項目は概ねの人数もしくは空欄で結構です。(※知的・精神障害者の判別が困難な場合、「知的障害者数」にまとめて記入してください)

全利用者	人
全利用者のうち障害者	人
障害者のうち身体障害者	人
障害者のうち知的障害者	人
障害者のうち精神障害者	人
全利用者のうち障害者の介助者	人

3 2でお答えいただいた障害者及び障害者の介助者の属性についてお尋ねします。令和5年度実績での人数を記入してください。正確に把握していない項目は概ねの人数もしくは空欄で結構です。圏域とは県内の10 県民局・センターの所管地域(阪神南、中播磨、但馬等)をいいます。

施設所在市町の住民	人数は	人
所在市町以外の圏域内市町の住民	人数は	人
圏域を越えた県内市町の住民	人数は	人
兵庫県外の住民	人数は	人
分からない		

4 貴施設での障害者の受け入れに係る職員の状況についてお尋ねします。それぞれの項目について人数を記入してください。

施設の全職員（正規・非正規合計）	人
全職員のうち障害者の施設利用時に介助等が可能な支援員(専、兼問わず)	人
全職員のうち障害者の利用時に支援ができるよう過去に研修を受講した職員	人
全職員のうち日本パラスポーツ協会公認パラスポーツ指導者資格保有者	人

5 障害者の利用目的は、次のうちどれですか。あてはまるものを一つだけ選択(文頭に○)してください。

障害者の利用は、概ね競技性を重視したアスリート(個人・団体)利用が中心である

障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心である

分からない

その他(自由記述)

( )

6 現時点で、障害者の受け入れ可能な種目を障害者利用の多い順に令和5年度実績ののべ人数とあわせ、(上位5種目程度まで)「箇条書き」でご記入ください。(例 ポッチャ:100人)

自由記述

( )

7 貴施設での障害者利用におけるソフト面での対応状況についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択(文頭に○)してください。

障害者が一般利用者よりも前に施設利用の予約ができる

障害者の優先利用時間帯を設けている

障害者が施設内で気軽に相談できる相談窓口を設置している

障害者の利用料は無料にしている

障害者の利用料は一部減免にしている

介助者の利用料は無料にしている

介助者の利用料は一部減免にしている

特に対応はしていない

その他(自由記述)

( )

8 貴施設での障害者利用におけるハード面での対応状況についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択(文頭に○)してください。

障害者用の駐車場を設置している

施設入口にスロープを設置している

施設入口から施設内部までフルフラット化している

施設内の段差解消のため簡易スロープを設置している

施設内で車いす利用者が全ての階に移動可能なエレベーターを設置している

エレベーターのボタンを車いす利用者の高さに設置している

トイレや更衣室等で車いすに配慮した洗面台を設置している

障害者が優先利用できる更衣室(介助者同伴更衣室を含む)がある

障害者が優先利用できるトイレ(介助者同伴更衣室を含む)がある

オストメイト対応トイレがある

更衣室のシャワーヘッドが車いすでも利用できるような低い位置にある

プールには入水用のスロープまたは移動式プールリフトを設置している(プール所有施設のみ)  
アリーナにはエアコンを設置している(体育館所有施設のみ)  
車いすに乗ったまま使用できるトレーニングマシンを設置している  
敷地内に点字ブロックや誘導ブロック等を設置している  
あてはまるものはない

〔その他(自由記述)〕

9 貴施設での障害者利用の促進にあたっての不安や懸念点についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択(文頭に○)してください。

施設がUD化されていない(バリアフリーでない)  
障害の知識を持ったスタッフがいない  
事故発生時の対応の仕方が分からない  
安全確保に不安がある  
障害者を対象とした事業やプログラムの実施方法が分からない  
障害者のニーズがあるか分からない  
障害者への周知方法が分からない  
障害者用のスポーツ用具がない  
障害者へのスポーツ指導方法が分からない  
困ったことはない

〔その他(自由記述)〕

**●貴施設での今後のパラスポーツの推進について**

10 今後、障害者の受け入れに力を入れたい種目を「箇条書き」で記入してください。

〔自由記述〕

11 兵庫県では令和7年度以降、県内各地域にパラスポーツの拠点となりうる施設を位置づけ、当施設へのハード面、ソフト面での支援制度の創設を検討中です。パラスポーツの拠点施設としての位置づけに関心がありますか?あてはまるものを一つだけ選択(文頭に○)してください。関心があると回答いただいた施設には別途現地ヒアリングのご協力をお願いする可能性があります。

圏域レベルでの拠点に関心がある  
市町レベルでの拠点に関心がある  
希望しない  
分からない

12 11 で関心があると回答された施設は、希望種目名を「箇条書き」で記入ください

〔自由記述〕

13 貴施設において、今後パラスポーツを推進していくにあたり、ハード面、ソフト面で兵庫県に支援を希望する具体的な内容についてそれぞれ3つまでお答えください。

〔自由記述（ハード面）〕

〔自由記述（ソフト面）〕

# 障害がある方へのスポーツ施設利用調査

※介助者による代理回答も可とします。

兵庫県では、東京 2020 パラリンピック、本年の KOBE2024 世界パラ陸上で醸成された機運やレガシーを絶やさず、県内のさらなるパラスポーツの振興につなげるため、県内スポーツ施設のハード・ソフト両面でのユニバーサルデザイン化に取り組んでいます。このたび、施設利用に関するアンケート調査を実施し、今後の施策検討に反映させていきたいと考えております。お手数ではございますが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。なお、調査は統計的に処理し、個人が特定できないようにするとともに、データは厳格に管理いたします。

【兵庫県福祉部ユニバーサル推進課・兵庫県障害者スポーツ協会】

問1 昨年度(令和5年度)、この施設をどの程度利用しましたか?あてはまる番号1つに○をしてください。

1. 全く利用しなかった      2. 1年に数回      3. 月に1回程度      4. 月に2~3回程度  
5. 週に1回程度      6. 週に2~3回程度      7. ほぼ毎日

問2 あなたはこの施設の利用にあたって、バリアフリー化などハード面で良いと思うことに下記☑を記入してください。具体的な内容はその他欄に自由に記載してください。

- 会場までのアクセス 駐車場 トイレ 更衣室 授乳室 アリーナ トレーニング室 会議室  
エレベーター レストラン 受付 Wi-Fi サイン(施設案内) 点字ブロック 観客席 エントランス  
駐輪場 タクシー乗り場 デジタル情報表示 下駄箱 その他【具体内容:】

問3 あなたはこの施設の利用にあたって、ハード面で課題に思うこと、こうして欲しいと思うことはありますか?具体的な内容を自由に記載してください。

問4 あなたはこの施設の利用にあたって、スタッフの対応、運営時間、利用料金などソフト面で良いと思うことに下記☑を記入してください。具体的な内容はその他欄に自由に記載してください。

- 障害に配慮した受付対応 施設案内など文字情報 手話 交通機関(タクシー情報、最寄りの公共交通機関情報) スポーツ相談などに関する情報提供 開館時間 閉館時間 受付時間 利用手続き スポーツ教室 使用料金 使用料金減免 用具の準備片付け その他【具体内容:】

問5 あなたはこの施設の利用にあたって、ソフト面で課題に思うこと、こうして欲しいと思うことはありますか?具体的な内容を自由に記載してください。

問6 あなたご自身についてお尋ねします。あてはまる番号に○を(身体障害の方はあてはまる障害にも☑を)記入してください。

性別	1. 男性      2. 女性 3. その他	障害種別	1. 身体障害(☐肢体不自由 ☐視覚障害 ☐聴覚言語機能障害 ☐内部障害) 2. 知的障害 3. 精神障害 4. 難病など
年齢	1. 10歳未満 2. 10代 3. 20代 4. 30代 5. 40代 6. 50代 7. 60代 8. 70代以上	職業	1. 会社員      2. 公務員      3. 自営業      4. パート職 5. 専業主夫・主婦      6. 学生      7. 無職      8. その他

【圏域レベルの拠点に関心を有する10施設の回答状況（ハード対応除く）】

参考資料3-1

	全利用者数 ※数字のみ 記入 (1000人 → 1000)	障害者数の 合計 (A+B+C)	身体障害者 数 A ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)	知的障害 者数 B ※数字のみ 記入 (1000人 → 1000)	精神障害者数 C ※数字のみ記 入 (1000人 → 1000) ※知的・精神 障害者の判別 が困難な場 合、 「知的障害者 数」にまとめ て記入	障害者の 介助者数 ※数字のみ 記入 (1000人 → 1000)	施設所 在市町 の住民 ※数字 のみ記 入 (1000 人 → 1000)	所在市町 以外の圏 域内市町 の住民 ※数字の み記入 (1000人 → 1000)	圏域を越 えた県内 市町の住 民 ※数字の み記入 (1000人 → 1000)	兵庫県 外の住 民 ※数字 のみ記 入 (1000 人 → 1000)	施設の 全職員 (正 規・非 正規合 計) ※数字 のみ記 入 (1000 人 → 1000)	障害者の施 設利用時に 介助等が可 能な支援員 (専任、兼 任問わず) ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)	障害者の利 用時に支援 ができるよ う過去に研 修を受講し た職員 ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)	日本パラス ポーツ協会 公認パラス ポーツ指導 者資格保有 者 ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)	
①	障害者スポーツ交流館 【兵庫県】	69446	33776	23372	7947	2457	6818				11	5	6	8	
②	神戸市立磯上体育館 【神戸市】	134541									22	5	4	0	
③	神戸市立中央体育館 【神戸市】	168876									0	5	1	0	
④	兵庫県立但馬ドーム 【兵庫県】	160780	500	500	0	0	0	90	160	50	200	14	0	0	0

	＜圏域レベルでの拠点に関心を有する10施設＞	全利用者数 ※数字のみ 記入 (1000人 → 1000)	障害者数の 合計 (A+B+C)	身体障害者 数 A ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)	知的障害 者数 B ※数字のみ 記入 (1000人 → 1000)	精神障害者数 C ※数字のみ記 入 (1000人 → 1000) ※知的・精神 障害者の判別 が困難な場 合、 「知的障害者 数」にまとめ て記入	障害者の 介助者数 ※数字のみ 記入 (1000人 → 1000)	施設所 在市町 の住民 ※数字 のみ記 入 (1000 人 → 1000)	所在市町 以外の圏 域内市町 の住民 ※数字の み記入 (1000人 → 1000)	圏域を越 えた県内 市町の住 民 ※数字の み記入 (1000人 → 1000)	兵庫県 外の住 民 ※数字 のみ記 入 (1000 人 → 1000)	施設の 全職員 (正 規・非 正規合 計) ※数字 のみ記 入 (1000 人 → 1000)	障害者の施 設利用時に 介助等が可 能な支援員 (専任、兼 任問わず) ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)	障害者の利 用時に支援 ができるよ う過去に研 修を受講し た職員 ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)	日本パラス ポーツ協会 公認パラス ポーツ指導 者資格保有 者 ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)
⑤	匠台公園体育館 【小野市】	16012	589	321	268			250	200	100		7	7	0	0
⑥	神戸市立須磨体育館 【神戸市】	49946										19	2	1	0
⑦	スポニックパークー宮 【宍粟市】 ・体育館、プール、グラウ ンド、テニスコート	334	334	334	0	0	298	334	0	0	0	11	2	1	0
⑧	小野市総合体育館 【小野市】 ・体育館、プール	128806	1173		1173		126					15	15	0	0

	＜圏域レベルでの拠点に関心を有する10施設＞	全利用者数 ※数字のみ 記入 (1000人 → 1000)	障害者数の 合計 (A+B+C)	身体障害者 数 A ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)	知的障害 者数 B ※数字のみ 記入 (1000人 → 1000)	精神障害者数 C ※数字のみ記 入 (1000人 → 1000) ※知的・精神 障害者の判別 が困難な場 合、 「知的障害者 数」にまとめ て記入	障害者の 介助者数 ※数字のみ 記入 (1000人 → 1000)	施設所 在市町 の住民 ※数字 のみ記 入 (1000 人 → 1000)	所在市町 以外の圏 域内市町 の住民 ※数字の み記入 (1000人 → 1000)	圏域を越 えた県内 市町の住 民 ※数字の み記入 (1000人 → 1000)	兵庫県 外の住 民 ※数字 のみ記 入 (1000 人 → 1000)	施設の 全職員 (正 規・非 正規合 計) ※数字 のみ記 入 (1000 人 → 1000)	障害者の施 設利用時に 介助等が可 能な支援員 (専任、兼 任問わず) ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)	障害者の利 用時に支援 ができるよ う過去に研 修を受講し た職員 ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)	日本パラス ポーツ協会 公認パラス ポーツ指導 者資格保有 者 ※数字のみ 記入 (1000 人 → 1000)
⑨	神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館) 【兵庫県】 ・体育館、プール	504588	5600	5600			300					69	30	0	1
⑩	ふれあいスポーツ交流館 【兵庫県】 ・体育館、プール	22757	6239	2466	3616	157	2516					26	4	4	3

	<p>&lt;圏域レベルでの拠点に関心を有する10施設&gt;</p>	<p>障害者の利用目的は、次のうちどれですか？</p>	<p>現時点で、障害者の受け入れ可能な種目を障害者利用の多い順に令和5年度実績のべ人数と合わせ、(上位5種目程度まで)「箇条書き」でご記入ください。 (例 ポッチャ：100人)</p>	<p>貴施設での障害者利用におけるソフト面での対応状況についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択してください。</p>	<p>貴施設での障害者利用の促進にあたっての不安や懸念点についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択してください。</p>	<p>今後、障害者の受け入れに力を入れたい種目を「箇条書き」で記入してください。</p>	<p>パラスポーツの拠点施設としての位置づけに関心がありますか？あてはまるものを一つだけ選択してください。</p>	<p>前問で「関心がある」と回答された方は、希望種目名を「箇条書き」で記入ください。</p>	<p>貴施設において、今後パラスポーツを推進していくにあたり、ハード面で兵庫県に支援を希望する具体的な内容について3つまで「箇条書き」で記入ください。</p>	<p>貴施設において、今後パラスポーツを推進していくにあたり、ソフト面で兵庫県に支援を希望する具体的な内容について3つまで「箇条書き」で記入ください。</p>
①	<p>障害者スポーツ交流館【兵庫県】</p>	<p>障害者の利用は、概ね競技性を重視した個人・団体の利用が中心である</p>	<p>卓球、車いすバスケットボール、デフバレーボール、シッティングバレーボール、サッカー(cp、電動車いすサッカー)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者が一般利用者よりも前に施設利用の予約ができる。</li> <li>・障害者の優先利用時間帯を設けている。</li> <li>・障害者が施設内で気軽に相談できる相談窓口を設置している。</li> <li>・障害者の利用料は一部減免にしている。</li> <li>・介助者の利用料は無料にしている</li> </ul>	<p>困ったことはない</p>	<p>ポッチャ、シッティングバレーボール、車いすバスケットボール、車いすラグビー、</p>	<p>圏域レベルでの拠点に関心がある</p>	<p>パラスポーツ全般</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新体育館をつくってほしい。</li> <li>・トレーニング室をもう少し広くしてほしい。</li> <li>・器具を含めて障害者スポーツの中でも最先端のトレーニング室がほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用料など支払いをデジタル化してほしい。</li> <li>・控え室にある程度卓球用具を配置してほしい。</li> <li>・体育館内が暑い</li> </ul>
②	<p>神戸市立磯上体育館【神戸市】</p>	<p>障害者の利用は、概ね競技性を重視した個人・団体の利用が中心である</p>	<p>・ポッチャ・卓球・バドミントン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者の利用料は一部減免にしている。</li> <li>・介助者の利用料は一部減免にしている</li> </ul>	<p>障害者用のスポーツ用具がない</p>	<p>・車いすバスケットボール</p>	<p>圏域レベルでの拠点に関心がある</p>	<p>・ポッチャ・車いす競技</p>	<p>とくになし</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得の援助</li> </ul>
③	<p>神戸市立中央体育館【神戸市】</p>	<p>障害者の利用は、概ね競技性を重視した個人・団体の利用が中心である</p>	<p>・卓球・バドミントン・トレーニング 人数不明</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者の利用料は一部減免にしている。</li> <li>・介助者の利用料は一部減免にしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者を対象とした事業やプログラムの実施方法が分からない。</li> <li>・障害者のニーズがあるか分からない。</li> <li>・障害者への周知方法が分からない</li> </ul>	<p>・バスケットボール・ポッチャ・その他パラ競技</p>	<p>圏域レベルでの拠点に関心がある</p>	<p>種目は問いません(体育館競技)</p>	<p>・更衣室が車いす対応となっておらず、更衣室によっては段差もあるので解消したい</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得支援</li> <li>・備品の購入が可能であればと考えます。</li> </ul>
④	<p>兵庫県立但馬ドーム【兵庫県】</p>	<p>障害者の利用は、概ね競技性を重視した個人・団体の利用が中心である</p>	<p>野球：200人 グラウンド・ゴルフ：300人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者の利用料は一部減免にしている。</li> <li>・介助者の利用料は一部減免にしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の知識を持ったスタッフがいらない。</li> <li>・障害者を対象とした事業やプログラムの実施方法が分からない</li> </ul>	<p>ドーム内クレイグラウンド及び屋外芝生グラウンドで実施可能なパラスポーツ全般</p>	<p>圏域レベルでの拠点に関心がある</p>	<p>ドーム内クレイグラウンド及び屋外芝生グラウンドで実施可能なパラスポーツ全般</p>		

	＜圏域レベルでの拠点に関心を有する10施設＞	障害者の利用目的は、次のうちどれですか？	現時点で、障害者の受け入れ可能な種目を障害者利用の多い順に令和5年度実績のべ人数と合わせ、(上位5種目程度まで)「箇条書き」でご記入ください。 (例 ボッチャ：100人)	貴施設での障害者利用におけるソフト面での対応状況についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択してください。	貴施設での障害者利用の促進にあたっての不安や懸念点についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択してください。	今後、障害者の受け入れに力を入れたい種目を「箇条書き」で記入してください。	パラスポーツの拠点施設としての位置づけに関心がありますか？あてはまるもの一つだけ選択してください。	前問で「関心がある」と回答された方は、希望種目名を「箇条書き」で記入ください。	貴施設において、今後パラスポーツを推進していくにあたり、ハード面で兵庫県に支援を希望する具体的な内容について3つまで「箇条書き」で記入ください。	貴施設において、今後パラスポーツを推進していくにあたり、ソフト面で兵庫県に支援を希望する具体的な内容について3つまで「箇条書き」で記入ください。
⑤	匠台公園体育館 【小野市】	障害者の利用は、概ね競技性を重視した個人・団体の利用が中心である	トレーニング：268人、車椅子バスケットボール：175人、電動車椅子サッカー：146人	・障害者の利用料は一部減免にしている、 ・介助者の利用料は一部減免にしている、 ・予約や利用に際して、ていねいな説明や配慮を行えるようコミュニケーションを心掛けている。	障害者を対象とした事業やプログラムの実施方法が分からない	・現状の種目(車椅子バスケットボール、電動車椅子サッカー) ・各種イベント 今年度の「近畿ろうあ者体育大会フットサル競技」のような	圏域レベルでの拠点に関心がある	・現状の種目(車椅子バスケットボール、電動車椅子サッカー) ・各種イベント	・施設改修等の際の経済的援助 ・器具等購入	・利用者(団体)との繋がり ・他市・他施設等の情報収集
⑥	神戸市立須磨体育館 【神戸市】	障害者の利用は、概ね競技性を重視した個人・団体の利用が中心である	・ボッチャ	障害者の利用料は一部減免にしている	困ったことはない		圏域レベルでの拠点に関心がある	ボッチャ・車いす競技	更衣室リニューアル	障害者の方に施設のアピールをしても良いかと思う
⑦	スポニックパークー宮 【宍粟市】 ・体育館、プール、グラウンド、テニスコート	障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心である	温水プール・ボッチャ体験・車いす卓球	・障害者の利用料は無料にしている ・介助者の利用料は無料にしている	・障害の知識を持ったスタッフがいない、 ・安全確保に不安がある、 ・障害者用のスポーツ用具がない	車いす卓球、ボッチャ、シッティングバレーボール	圏域レベルでの拠点に関心がある	シッティングバレーボール	・シッティングバレーボールのコート整備(床からタラフレックスコート)、 ・ボッチャ道具	なし
⑧	小野市総合体育館 【小野市】 ・体育館、プール	障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心である	電動車いすサッカー150人・水泳400人・トレーニング500人など	・障害者の利用料は一部減免にしている、 ・介助者の利用料は一部減免にしている	・障害の知識を持ったスタッフがいない、 ・事故発生時の対応の仕方が分からない、 ・安全確保に不安がある、 ・障害者を対象とした事業やプログラムの実施方法が分からない、 ・障害者用のスポーツ用具がない、 ・障害者へのスポーツ指導方法が分からない	ボッチャ・ビーンボウリング	圏域レベルでの拠点に関心がある	ボッチャ	障害者が利用しやすい施設の改修補助金を交付してほしい	プログラム提供と指導者支援

	<p>＜圏域レベルでの拠点に関心を有する10施設＞</p>	<p>障害者の利用目的は、次のうちどれですか？</p>	<p>現時点で、障害者の受け入れ可能な種目を障害者利用の多い順に令和5年度実績のべ人数と合わせ、(上位5種目程度まで)「箇条書き」でご記入ください。 (例 ボッチャ：100人)</p>	<p>貴施設での障害者利用におけるソフト面での対応状況についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択してください。</p>	<p>貴施設での障害者利用の促進にあたっての不安や懸念点についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択してください。</p>	<p>今後、障害者の受け入れに力を入れたい種目を「箇条書き」で記入してください。</p>	<p>パラスポーツの拠点施設としての位置づけに関心がありますか？あてはまるもの一つだけ選択してください。</p>	<p>前問で「関心がある」と回答された方は、希望種目名を「箇条書き」で記入ください。</p>	<p>貴施設において、今後パラスポーツを推進していくにあたり、ハード面で兵庫県に支援を希望する具体的な内容について3つまで「箇条書き」で記入ください。</p>	<p>貴施設において、今後パラスポーツを推進していくにあたり、ソフト面で兵庫県に支援を希望する具体的な内容について3つまで「箇条書き」で記入ください。</p>
⑨	<p>神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館) 【兵庫県】 ・体育館、プール</p>	<p>障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心である</p>	<p>プール(水泳)、ダンス、ライトトレーニングルーム(簡単なトレーニングマシン等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者の利用料は無料にしている</li> <li>・障害者の利用料は一部減免にしている</li> <li>・介助者の利用料は無料にしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設がUD化されていない(バリアフリーでない)</li> <li>・事故発生時の対応の仕方が分からない</li> <li>・安全確保に不安がある</li> <li>・障害者を対象とした事業やプログラムの実施方法が分からない</li> <li>・障害者のニーズがあるか分からない</li> <li>・障害者用のスポーツ用具がない</li> <li>・障害者へのスポーツ指導方法が分からない</li> </ul>	<p>ボッチャ、シッティングパレー、</p>	<p>圏域レベルでの拠点に関心がある</p>	<p>特になし</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器具だけではなく全体的な設備の充実</li> <li>・減免利用時の差額補填</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設スタッフとは別に指導員の確保</li> <li>・参考事例の共有</li> </ul>
⑩	<p>ふれあいスポーツ交流館 【兵庫県】 ・体育館、プール</p>	<p>障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心である</p>	<p>水泳 7255 トレーニングジム 5446 ニュースポーツ 3157 卓球 1365 バスケットボール 1127</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者が一般利用者よりも前に施設利用の予約ができる</li> <li>・障害者の利用料は一部減免にしている</li> <li>・介助者の利用料は無料にしている</li> <li>・障害特性に合わせた個別対応をしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全確保に不安がある</li> <li>・指導員の定数が少なく、厳しい状態で施設運営していること</li> <li>・パラスポーツ教室や大会に多くの指導員配置が困難である</li> <li>・障害者の方が個人や少人数でパラスポーツ体験を希望されても、指導員が対応できないことがある</li> </ul>	<p>卓球</p>	<p>圏域レベルでの拠点に関心がある</p>	<p>全国障害者スポーツ大会の種目(陸上、FD、卓球)</p>	<p>2006(平成17)年6月の開設より約18年が経過し、一部施設の老朽化が進む中、利用者が清潔で安全に安心して使用できる環境を提供するには、日々の衛生管理はもとより、施設等の衛生管理や保守管理を行い、不具合の早期発見、早期対応を行うことが必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プール設備(温水ボイラー、ろ過機、床暖房等)の修理</li> <li>・館内の空調(トレーニング室・ロビー)の修理</li> <li>・アリーナの床張替え等</li> </ul>	<p>パラスポーツ推進のために、選手・指導員資格保有者・応援者は増えてきているが、県内で職業としてパラスポーツ指導に携わる人は少ないのが現状である。</p> <p>子どもたちが「将来パラスポーツを教える人になりたい」と思えるような職業としての受け皿を増やすことも検討していただきたい。</p>

【市町レベルの拠点に関心を有する4施設の回答状況（ハード対応除く）】

参考資料3-2

	全利用者数 ※数字のみ記入 (1000人→1000)	障害者数の合計 (A+B+C)	身体障害者数 A ※数字のみ記入 (1000人→1000)	知的障害者数 B ※数字のみ記入 (1000人→1000)	精神障害者数 C ※数字のみ記入 (1000人→1000) ※知的・精神障害者の判別が困難な場合、「知的障害者数」にまとめて記入ください	障害者の介助者数 ※数字のみ記入 (1000人→1000)	施設所在市町の住民 ※数字のみ記入 (1000人→1000)	所在市町以外の圏域内市町の住民 ※数字のみ記入 (1000人→1000)	圏域を越えた県内市町の住民 ※数字のみ記入 (1000人→1000)	兵庫県外の住民 ※数字のみ記入 (1000人→1000)	施設の全職員 (正規・非正規合計) ※数字のみ記入 (1000人→1000)	障害者の施設利用時に介助等が可能な支援員 (専任、兼任問わず) ※数字のみ記入 (1000人→1000)	障害者の利用時に支援ができるよう過去に研修を受講した職員 ※数字のみ記入 (1000人→1000)	日本パラスポーツ協会公認 パラスポーツ指導者資格保有者 ※数字のみ記入 (1000人→1000)
①	281	281	281	0	0	432	281	0	0	0	6	0	0	0
②	142,353	5,884	5,884								27	0	0	0
③	167000	830 (障害者毎の把握なし)				140	110	720			15	0	1	1
④	137280	1	1				1				49	10	0	0

	<p>&lt;市町レベルでの拠点に関心を有する4施設&gt;</p>	<p>障害者の利用目的は、次のうちどれですか？</p>	<p>現時点で、障害者の受け入れ可能な種目を障害者利用の多い順に令和5年度実績のべ人数と合わせ、(上位5種目程度まで)「箇条書き」でご記入ください。(例ポッチャ:100人)</p>	<p>貴施設での障害者利用におけるソフト面での対応状況についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択してください。</p>	<p>貴施設での障害者利用の促進にあたっての不安や懸念点についてお尋ねします。あてはまるものを全て選択してください。</p>	<p>今後、障害者の受け入れたい種目を「箇条書き」で記入してください。</p>	<p>パラスポーツの拠点施設としての位置づけに関心がありますか？あてはまるものを一つだけ選択してください。</p>	<p>前問で「関心がある」と回答された方は、希望種目を「箇条書き」で記入ください。</p>	<p>貴施設において、今後パラスポーツを推進していくにあたり、ハード面で兵庫県に支援を希望する具体的な内容について3つまで「箇条書き」で記入ください。</p>	<p>貴施設において、今後パラスポーツを推進していくにあたり、ソフト面で兵庫県に支援を希望する具体的な内容について3つまで「箇条書き」で記入ください。</p>
①	<p>宍粟市千種B&amp;G海洋センター 【宍粟市】 ・プール</p>	<p>障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心である</p>	<p>温水プール利用のみ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者が施設内で気軽に相談できる相談窓口を設置している,</li> <li>・障害者の利用料は無料にしている,</li> <li>・介助者の利用料は無料にしている</li> </ul>	<p>困ったことはない</p>	<p>温水プールのみで、市内の身障者の方が気軽に利用できるプールを構築している</p>	<p>市町レベルでの拠点に関心がある</p>	<p>温水プール</p>	<p>なし</p>	<p>なし</p>
②	<p>姫路市すこやかセンター 【姫路市】 ・プール、グラウンド</p>	<p>障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心である</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者の利用料は一部減免にしている,</li> <li>・介助者の利用料は無料にしている</li> </ul>	<p>障害の知識を持ったスタッフがいない</p>		<p>市町レベルでの拠点に関心がある</p>	<p>水泳</p>	<p>水泳</p>	<p>水泳</p>
③	<p>猪名川町スポーツセンター 【猪名川町】 ・体育館、グラウンド、テニスコート</p>	<p>・障がい者支援団体によるレクリエーション等の活動及びトレーニングルームの個人利用 ・○障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心であるも選択</p>	<p>レクリエーション(軽スポーツ)720人、トレーニングルーム110人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者の利用料は一部減免にしている,</li> <li>指定管理者が独自に猪名川町の障がい者を対象に月4回を上限としてトレーニングルーム利用料の半額を助成している</li> </ul>	<p>障がい者専用のトレーニング器具やスポーツ用品は無いが、車いすでの利用もあり、健康教室のご利用においても適宜対応している。</p>	<p>ご要望に応じた対応を適宜行ってまいります。</p>	<p>市町レベルでの拠点に関心がある</p>	<p>希望種目はありませんが、ご要望に応じて実現可能か検討いたします。</p>	<p>具体的な支援希望はありません。</p>	<p>具体的な支援希望はありません。</p>
④	<p>コナミスポーツクラブ三田 ・プール</p>	<p>障害者の利用は、概ね余暇の充実等を重視した一般利用が中心である</p>	<p>マシンジム利用(筋力トレーニングマシン、有酸素マシン)、プール歩行、遊泳 ※ともに面談に応じて指導員の介助が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者が施設内で気軽に相談できる相談窓口を設置している,</li> <li>・ご利用を希望する場合には施設責任者と面談のうけ利用可否、利用方法について決定する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設がUD化されていない(バリアフリーでない),</li> <li>・障害の知識を持ったスタッフがいない,</li> <li>・障害者を対象とした事業やプログラムの実施方法が分からない,</li> <li>・障害者のニーズがあるか分からない,</li> <li>・障害者への周知方法が分からない,</li> <li>・障害者用のスポーツ用具がない,</li> <li>・障害者へのスポーツ指導方法が分からない</li> </ul>	<p>水泳、スタジオを利用したダンスなど</p>	<p>市町レベルでの拠点に関心がある</p>	<p>水泳、スタジオを利用したダンスなど</p>	<p>マシンジム、スタジオ、プールを活用した支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識を保有した指導員の育成、</li> <li>・相談窓口の設置、</li> <li>・自治体との連携した推進活動</li> </ul>